

相互提案協働事業 報告書

平成26年4月21日

(宛先) 鎌倉市長



住所 [REDACTED]  
 郵便番号 [REDACTED]  
 団体名 NPO 法人 日本青年事業経営者協会  
 代表者氏名 井本 一志

平成 25 年度事業報告会に先立ち、協働事業の実施状況・実施結果について、下記のとおり報告します。

|                                  |   |
|----------------------------------|---|
| 事業名                              | 就労困難若年者体験就労支援事業   |
| 事業概要                             | 体験就労できる事業所の発掘。<br>鎌倉市内及び近隣市を中心に、製造、販売などの事業者や社会福祉法人、NPO、各種団体などをリストアップし、本事業について説明し、協力を得られる事業所に対して、サポステと連携しながら体験就労を実施し、就労困難な若者の就労につながるよう、サポートしていくこと。 |
| 市担当課                             | 産業振興課   |
| 事業実施期間<br>(継続中の事業については、継続に○をつける) | 開始 平成25年4月1日 ~ 継続<br>終了 平成26年3月31日  |
| 協働の形態                            | 市提案協働事業   |
| 事業費                              | 345,892 円   |

|   |   |
|---|---|
| <p>事業目的の達成<br/>(継続中の事業については、現時点で判断する)</p> | <p>&lt;達成できた点&gt;<br/>協働事業受入候補3事業所の確保</p>   |
|   | <p>&lt;達成できなかった点&gt;</p>  |
| <p>成果・効果</p>                              | <p>協働事業受入候補3事業所の確保から、最終的に2事業所の正式受入承諾へと繋がった。間違いなくこの事業は、予算組みからしっかり構築されたものであれば、より結果に繋がると感じた。</p>   |
| <p>課題・問題点<br/>(解決・改善の方法についても記入)</p>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・予算が非常に厳しく、活動人員の多くをボランティアとして依頼しなければならなかった事。これにより、BLA側からの活動指示が満足に行えず、活動効率が非常に悪かった。</li> <li>・時間が過ぎるにつれて、協働というより、非常に低コストで事業を委託されているような感覚を受けた。我々のようなNPO法人では、100%会社員で構成されている為、基本的に平日夕方までの業務時間となる行政側との温度差は常に感じる場所があった。共に汗を流し、現場を共にする機会がもっとあっても良かったのかなと感じた時もあり、そこからお互いの得意とする持ち場を理解し合っていくことが、本当に協働というものの必要性、重要性を理解する事に繋がっていくのではないかと思う。</li> </ul> |
| <p>今後の展望</p>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの時間と人員さえつぎ込む事ができれば、必ずより多くの事業所を開拓できると実感した。今回は予算の関係上、活動が制限された為、やむを得なかったが、より大きな結果を求める場合は、予算は一つの重要なポイントであると思う。</li> <li>・手探りで進めたこの協働事業でさえ、可能性を感じるものであった事から、持っていくかたによっては大きな結果を生む事は間違いないと思う。</li> </ul>   |

添付資料

収支決算書

協働事業収支決算書

団体名 NPO 法人 日本青年事業経営者協会

収支決算書

| 科 目            | 金 額     | 備 考                                       |
|----------------|---------|---|
| I 収入の部         |         |   |
| 1、 市からの収入      | 300,000 |   |
| 2、 団体拠出金       | 52,092  |   |
| 収入合計 (A)       | 352,092 |   |
| II 支出の部        |         |   |
| 1、 事業費         |         |   |
| 体験就労事業所発掘事業    |         |   |
| ① 新規ネットワーク発掘分  |         |   |
| 人件費            |         |   |
| コーディネーター料(二名)  | 186,780 | 849×10h/月=8,490×2名×11ヶ月                   |
| コーディネーター料(五名)  | 63,675  | 849×5h/月=4,245×5名×3ヶ月                     |
| 交通費(車 一名)      | 6,200   | 3,600+2,600円(由比ヶ浜駐車場費)                    |
| 交通費(電車 一名)     | 35,200  | 1,600(都内-鎌倉往復)×1名×2回×11ヶ月                 |
| 交通費(電車 五名)     | 48,000  | 1,600(都内-鎌倉往復)×5名×2回×3ヶ月                  |
| ② 既存ネットワーク活用分  |         |   |
| 人件費            | 0       |   |
| 交通費(公共交通機関)    | 0       |   |
| 2、 管理費         |         |   |
| ① 新規ネットワーク発掘分  |         |   |
| ① 通信費(発掘先)     | 0       |   |
| ② 通信費(行政+BLA)  | 0       |   |
| ③ コピー・印刷費      | 12,237  | パネル 5040×1<br>フライヤー 2805+1805+2587円(300部) |
| ④ 消耗品他         | 0       |   |
| ② 既存ネットワーク活用分  |         |   |
| ① 通信費          | 0       |   |
| ② コピー・印刷費      | 0       |   |
| 支出合計 (B)       | 352,092 |   |
| 収支差額 (A) - (B) | 0       |   |